

府有財産、府債及び一時借入金

府有財産

大阪府は、各種の事務事業の推進のため、土地、建物、有価証券、特許権、地上権、出資による権利等の公有財産、車両、家具什器類等の物品、金銭の給付を目的とする債権、特定の目的のために設けられた基金など様々な財産を所有しています。

府有財産のうち公有財産が81.6%を占め、そのうち土地建物で50.7%を占めています。

これら府民の財産である府有財産の令和3年3月31日現在の評価額は6兆9,902億94百万円です。

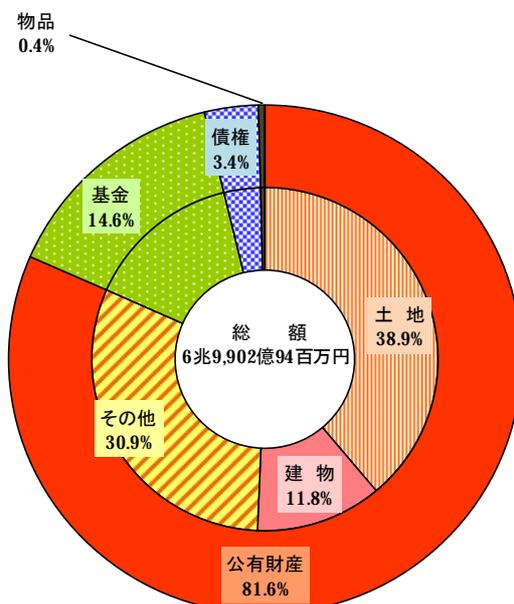
※詳細はP.25からP.28付表第5表をご参照ください。

第13表 府有財産の状況（公営企業会計に属するものを除く）

区 分	令和3年3月31日現在 (A)			令和2年9月30日現在 (B)		差引増減 (A) - (B)	
	数 量	価 格	構成比	数 量	価 格	数 量	価 格
公 有 財 産	—	5,703,935	81.6	—	5,704,573	—	△ 638
土 地	66,017,089	2,719,430	38.9	66,300,746	2,717,340	△ 283,657	2,090
建 物	12,499,017	825,929	11.8	12,752,307	839,957	△ 253,290	△ 14,028
そ の 他	—	2,158,576	30.9	—	2,147,277	—	11,300
物 品	3,253,214	28,071	0.4	3,233,939	27,300	19,275	771
重要物品	7,610	28,071	0.4	7,387	27,300	223	771
一般物品	3,245,604	—	—	3,226,552	—	19,052	—
債 権	—	239,233	3.4	—	247,844	—	△ 8,611
基 金	—	1,019,055	14.6	—	931,842	—	87,213
合 計	—	6,990,294	100.0	—	6,911,559	—	78,735

(注) 価格は、取得価額から減価償却累計額及び減損累計額を引いた額とする。

令和3年3月31日時点における府有財産の構成



府 債

府債については、国から配分される地方交付税の不足額を補うために発行している臨時財政対策債（元利償還金は、後年度、基準財政需要額へ全額算入）が近年増加しているものの、計画的な発行に努めているところです。

公営企業会計に属するものを除く令和3年3月31日現在の府債残高は、5兆7,827億円であり、前期（令和2年3月31日現在）と比較すると、413億円の増となりました。

※公営企業会計に属する府債残高についてはP.17からP.19をご参照ください。

第14表

借入先別府債の状況（公営企業会計に属するものを除く）

（単位：百万円）

区 分	令和3年3月31日現在高		令和2年3月31日現在高		差引増減 (A-B)
	金 額 (A)	構 成 比	金 額 (B)	構 成 比	
公 的 資 金	366,610	6.3%	374,717	6.5%	△ 8,107
政 府 資 金	178,644	3.1%	199,868	3.5%	△ 21,224
地方公共団体金融機構資金	172,672	3.0%	159,116	2.7%	13,556
そ の 他	15,294	0.2%	15,733	0.3%	△ 439
民 間 等 資 金	5,416,075	93.7%	5,366,648	93.5%	49,427
市 場 公 募	4,596,135	79.5%	4,571,931	79.6%	24,204
銀 行 等 引 受	819,940	14.2%	794,717	13.9%	25,223
合 計	5,782,685	100.0%	5,741,365	100.0%	41,320

(注) 1 その他は、国の予算等貸付金債等

2 上表の各数値については、各年3月31日現在の残高を記載したものであり、出納整理期間における発行・償還を含む各年度の決算額とは異なる。

一 時 借 入 金

一時借入金は、府税、国庫支出金などの収入とこれらを財源とする事業費等の支出時期が必ずしも一致しないため、一時的に資金に不足が生じる場合、あらかじめ府議会の議決を得た限度額の範囲内で金融機関などから一時的に資金を借り入れるものです。同一年度内に償還する点で、府債と異なります。

令和2年度は借り入れを行いませんでした。

第15表

一 時 借 入 金 の 状 況

（単位：千円）

月 別	借入現在高
令和2年 10 月末現在	0
11 月末現在	0
12 月末現在	0
令和3年 1 月末現在	0
2 月末現在	0
3 月末現在	0